

綿文人にあいっしょ



…日本やろ、それが、
 切ったさかい、断ち切ったさかい日本になれたんとあいつが言うた、
 祖父を敬え、血族を大切にするなんちゅうのは寝言やとあいつは言うた、
 日本人はそないなこと齒にもかけんから日本人なんやろ、
 俺は…日本人にはなりとうないな、——。

震えた。鳥肌が立った。戯曲『縄文人にあいうえう(原題)』を読んで。こんな芝居がやりたかったんだ、そう、そもそも俺はこんな芝居がやりたかったんだと、脳の裡でと、心の皮膜とで反響しつづけた。

切ない。飛びきり切ない。ニンゲンが生き抜く姿。力強く生きる。生命を燃やす。力強く生きることとはともすれば滑稽でもある。自己の生を謳歌するためには他者を押しつけるやうな裏切ったりもする。ヒトとヒトとの間にあるのはコミュニケーションだけではない。

強者と弱者。支配するものと征服されるもの。弥生人にとって替わられた縄文人。独居老人に在日朝鮮人である主人公たち。義のもとに行動し、縄文人からアイヌ民族、琉球人にまで思いを寄せ、朝鮮半島から中国大陆までを俯瞰する。この芝居は、日本という国家の成り立ちとその矛盾を鮮やかに暴いてみせる。傑作中の傑作である。

嬉しい。畏れ多い。恐ろしい。上演させていただくにあたって浮かんだ三つの形容詞。だが今ではもう、そんなことは思っていない。この芝居の再演を、意義あるものと成果を見せねば、俺だけじゃない、劇団員もろとも、師に会わず顔がない。満開座を安易になぞるような芝居にはしない。あたりまえのことだが、俺たちの培った、俺たちの手法でやりぬく決意をここに記す。

7月20日 キタモトマサヤ

仁王門大五郎(におうもん・だいごろう)…劇作家、演出家、俳優。1975年に『満開座』を旗揚げ。大阪を拠点に活動、その熱い喜劇的世界と、力強く、見るものを圧倒する舞台で関西の演劇シーンの一翼を担う。主な作品に『春過ぎて夏来にけらし白妙の衣ほすてふ天の香具山』(アイホール柿落とし興行)、『本人組板昆虫記』『メイプルシロップたちのばか飛行機』など。

遊劇体(ゆうげきたい)…1983年に結成。京大西部講堂を拠点に、劇場公演と並行して、スペクタクル色の強い野外劇を数多く上演。2001年の『闇光る』からは、様式化された演技と抽象化された劇空間による作劇スタイルを特徴とする。また、近代の作家・泉鏡花の全戯曲上演企画に取り組む。飛田演劇賞大賞、新・KYOTO演劇大賞金賞、十三夜会賞などを受賞。

遊劇体 #50 / 現代演劇トロスペクティブ
 第2回むりやり堺筋線演劇祭・平成22年度(第65回)文化庁芸術祭 参加公演

縄文人にあいうえう

『縄文人にあいうえう』改題

【作】仁王門大五郎 【演出】キタモトマサヤ

【舞台監督】塚本修(CQ) 【照明】西岡奈美 【音響】大西博樹 【舞台美術】佐野泰広(CQ) 【衣装】是枝真寿美 【宣伝美術】古閑剛 【撮影】竹崎博人 【制作】岡本司+児山愛(A+T) 【制作協力】尾崎雅久(尾崎商店) 【演出助手】戸川綾子 【カンパニーメンバー】猪野明咲、鶴丸絵梨 【助成】芸術文化振興基金 【共催】アイホール 【主催・企画製作】遊劇体 ※京都芸術センター制作支援事業

【出演】
 大熊ねこ
 菊谷高広
 村尾オサム
 坂本正巳
 亀岡寿行(桃園会)
 隈本晃俊(未来探偵社)
 原真(水の会)
 南勝(劇団☆太陽族)
 氏田敦(劇団冬芽舎)
 中田達幸
 塚本修
 こやまあい
 戸川綾子
 あた吉
 キタモトマサヤ

【日時】2010年10月22日(金)~24日(日)
 22日(金)19:30
 23日(土)14:00/19:00☆
 24日(日)14:00

※受付開始・整理券発行は開演の60分前、開場は30分前です。
 ※日時指定・全席自由
 ☆23日(土)19:00の公演終了後、シアタートークを行います。
 ゲスト：小堀純氏(編集者)

【チケット取り扱い】
 ・遊劇体ホームページ http://www.geocities.jp/yu_gekitai/
 *チケット予約フォームへお進みください。
 ・遊劇体事務所 090-1907-6804 (制作直通)
 075-525-2910 (TEL&FAX)
 yu_geki_tai@hotmail.com
 ・アイホール 072-782-2000(電話予約のみ)
 ・京都芸術センター 075-213-1000
 (窓口販売のみ 10:00~20:00)



【会場】アイホール TEL=072-782-2000

〒664-0846 兵庫県伊丹市伊丹2-4-1

- JR宝塚線(福知山線)伊丹駅下車西側すぐ
- 阪急伊丹線(塚口駅より乗換え)伊丹駅下車、東へ徒歩7分
- お車の場合は、アイホール地下アリオ2の駐車場(有料)をご利用ください。



AI-HALL



遊劇体

【住所】〒605-0843 京都市東山区門脇町183-7
 【TEL】090-1907-6804(制作直通) / 075-525-2910(劇団事務所)
 【e-mail】yu_geki_tai@hotmail.com
 【URL】http://www.geocities.jp/yu_gekitai/